

1 月もっとメッセージ

新たな時代へ！さらなる袖ヶ浦の発展を目指します

新年明けましておめでとうございます。

市民の皆さまには、希望に満ちた輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、去年は、重要施策のひとつである子育て環境や教育施策の充実をはじめ、交通利便性の向上など、様々な施策を展開し、袖ヶ浦の魅力を一層高めてまいりました。

これらの施策遂行に当たって、ご理解をいただきました市民の皆さまに改めて御礼申し上げます。



迎えます本年は、袖ヶ浦駅海側への新たな商業施設の開業や椎の森工業団地二期地区への進出企業の操業が予定され、より一層の賑わいが期待されるなか、さらなる市政の発展に向けて、「住み続けたいまち」となるよう、現行施策の総仕上げと新たなまちづくりのプランである次期総合計画の策定を着実に進めてまいります。

その中でも特に、施策分野を横断する重点的取組みを3点取り上げ、さらなる袖ヶ浦の発展をめざします。

1点目は、『「総合計画」及び「未来をひらく袖ヶ浦創生プラン」の総仕上げ』です。

2019年度（平成31年度）は、現行総合計画の最終年度として、これまでの事業成果及び効果を市民の皆さまが享受できるよう施策を推進してまいります。

これまで進めてまいりました袖ヶ浦駅海側地区のまちづくりについては、本年中の商業施設開業を含め、居住者の利便性向上を図るとともに、まちづくりの効果を市内全域に波及させる施策を展開し、袖ヶ浦椎の森工業団地2期地区については、進出する企業における事業所等の早期操業と、雇用の確保等に向けた取組みを展開してまいります。

また、市の特色である子育て・教育については、これまで力を入れて取り組んできた施策の充実に向けて引き続き推進してまいります。

さらに、4月からの新年度は「未来をひらく袖ヶ浦創生プラン」の最終年度でもあることから、これまで取り組んできた人口減少対策及び地方創生の施策についても計画の仕上げとなる取組みの展開を図ってまいります。

加えて、これら各施策の成果を含め、市民の皆さまに市政の情報を適切に伝える「市政の見える化」と、市内外に本市の魅力を効果的に発信する「シティプロモーション」の取組みについては、継続して積極的に展開してまいります。

2点目は、「協働の更なる推進と地域力の強化」です。

平成29年10月に施行した「袖ヶ浦市みんなが輝く協働のまちづくり条例」に基づき策定を進めている「協働のまちづくり推進計画」により、市民の皆さまの地域コミュニティへの参加の促進、地域コミュニティの連携の促進及び地域コミュニティと市との協働の推進に向け、具体的な取組みの展開を図ってまいります。

また、既存事業についても条例の主旨を取り入れた見直しを図るとともに、協働の取

組みについて市民の皆さまに対して積極的、かつ、わかりやすく情報を提供してまいります。

3点目は、「新たな時代へつなぐ取組みの展開」です。

本年5月には元号改正が行われ、新たな時代を迎える中、本市では、2020年度を初年度とし、本市の将来都市像を画いた新たな総合計画の策定作業を進めております。次期総合計画では、市民の皆さまに「これからも住み続けたい」と思っただけの自治体を目指し、これまでの成果を念頭に置きつつ、新たな課題への対応を含めた施策を展開してまいります。

したがって、2019年度は、現行計画から新たな総合計画へ円滑に繋げるため、現行施策に基づく取組みを着実に推進するとともに、新たな計画事業に必要な準備作業について遺漏なく進めてまいります。

さらに、「未来をひらく袖ヶ浦創生プラン」について、これまで取り組んできた施策について成果を検証し、国の動向を注視しつつ、新たな総合計画との一元化を含め、次期計画の策定に取り組んでまいります。

このように本年も、時代に即した地域の創造と、安全・安心な暮らしを目指し、まちづくりをさらに進化させてまいります。

結びに、皆様にとりまして幸多い年となりますよう心からご祈念申し上げまして、新年のごあいさつといたします。

平成31年1月1日
袖ヶ浦市長 出口 清